

平成28年8月 斐伊川水系水質情報

平成28年8月(宍道湖:4日・中海:1日採水)							単位:mg/l(Chl-a:μg/l)			
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.0	△	平年並み	3.6	△	平年並み	4.9	△	平年並み
全窒素	上層	0.43	△	平年並み	0.39	○	良 好	0.44	△	平年並み
全リン	上層	0.040	△	平年並み	0.047	△	平年並み	0.074	△	平年並み
Chl-a	上層	16	△	平年並み	9.6	△	平年並み	12	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,650	△	平年並み	11,400	△	平年並み	9,700	△	平年並み
	下層	3,090	△	平年並み	18,200	×	やや高い	14,200	×	やや高い
溶存酸素	上層	8.7			8.3			9.6		
	下層	5.3			3.4			5.9		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.2	やや上昇	3.3	横ばい	4.1	やや上昇
全窒素	上層	0.45	横ばい	0.39	横ばい	0.39	横ばい
全リン	上層	0.041	横ばい	0.053	横ばい	0.055	やや上昇

宍道湖の透明度は1.5mから1.8mにやや上昇し、良好となっている。中海の透明度は2.7mから2.4mへやや下降したが、良好を維持している。米子湾の透明度は2.0mから1.8mと横ばい。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>

平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>

平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>

ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。

<やや低い>(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>

<かなり低い>(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ99.7%